

講演会

ウィリアム・マルクス
(コレージュ・ド・フランス教授)

「失われたギリシャ悲劇再発見」

2022年6月7日(火) 18:30-20:00

日仏会館ホール

司会：森本淳生(京都大学准教授)

使用言語：フランス語(内容の和文資料有)

参加費：無料

主催：日本フランス語フランス文学会

共催：(公財)日仏会館

協力：立教大学文学部フランス文学専修

問い合わせ：rikkyo2022sjllf@gmail.com

<https://mfjtokyo.or.jp/events/co-sponsored/20220607.html>

「悲劇」という言葉は、近代と古代ではその観念が大きく異なっています。ギリシア悲劇はしばしば近代の視線から鑑賞されていますが、その場合、本来のものとはかけ離れ、誤解されていることも少なくありません。本講演では、観衆の〈身体〉に働きかけ、治癒する力を持ち、宗教的に〈神々と英雄たち〉を舞台に受肉化させるものであったギリシア悲劇の根源に立ち返って、その本質を再検討するとともに、これまでの読解や受容のあり方についても概観します。

ご参加いただくにあたって、事前登録が必要です。

恐れ入りますが、rikkyo2022sjllf@gmail.com までご連絡ください。